

普通会計歳入決算の主な増減項目

【市税】

個人市民税が定額減税の影響により 10 億 700 万円の減収となった一方、多くの税目において前年度より増加したことにより、

4 億 1,900 万円減（0.8%減）の 517 億 9,300 万円

（主なもの）

個人市民税：定額減税の影響により、

10 億 700 万円減（4.7%減）の 205 億 5,100 万円

法人市民税：製造業を始め全般的に業績が好調であった影響により、

3 億円増（10.8%増）の 30 億 6,900 万円

【地方交付税】

普通交付税の算定において、臨時財政対策債に振り替えられる割合が減少したほか、社会保障関係費の伸びに加え、臨時経済対策費や臨時財政対策債償還基金費が創設されたことなどにより、基準財政需要額が増加したことから、

15 億 400 万円増（9.7%増）の 170 億 8,700 万円

【国庫支出金】

子どものための教育・保育給付交付金や障がい者自立支援給付費負担金のほか、制度改正により児童手当負担金が増加した一方で、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種対策費負担金や地方創生臨時交付金などが減少したことから、

13 億 8,300 万円減（3.8%減）の 351 億 100 万円

（主なもの）

項 目	令和 6 年度 決算額	対前年度 増減額	増減率
子どものための教育・保育給付交付金	5,252,210 千円	766,681 千円	17.1%
障がい者自立支援給付費負担金	4,842,468 千円	527,639 千円	12.2%
児童手当負担金	4,188,596 千円	893,917 千円	27.1%
学校施設環境改善交付金	457,842 千円	△745,367 千円	△61.9%

新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金及び体制確保事業費補助金	39,449 千円	△1,170,859 千円	△96.7%
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	－	△2,294,160 千円	皆減
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	5,008,707 千円	935,434 千円	23.0%
子育て世帯生活支援特別給付金	－	△441,412 千円	皆減

【繰入金】

関西将棋会館建設支援基金からの繰入金が増加したことにより、
５億１，９００万円増（３６３．５％増）の６億６，２００万円

【市債】

富田分署建替及び多機能型消防団等訓練施設整備や小中学校の体育館の空調整備などによる投資的経費の増加に伴い、事業債が増加したことにより、
６億２００万円増（２１．６％増）の３３億８，１００万円

※【主な財政指標等】

普通会計	令和６年度	令和５年度
経常収支比率	91.3%	91.7%
財政力指数	0.750	0.758
基金現在高	46,211,217 千円	41,057,864 千円
市債現在高	33,422,251 千円	36,775,214 千円